

新型インフルエンザの発生状況と対策について

1 患者の発生状況

(1) 全国の状況

インフルエンザ定点当たりの患者報告数 9.18人 (1月4日～1月10日)

(2) 県内の状況

① インフルエンザ定点当たりの患者報告数 4.94人 (1月4日～1月10日)

地区別	村山	最上	置賜	庄内	山形県
報告数	4.60	3.00	6.10	5.31	4.94

② 臨時休業等の措置が講じられている施設数 (1月14日現在)

	休校・休園	学年閉鎖	学級閉鎖	部分休園	計
保育施設	1			2	3
幼稚園	0	0	1		1
小学校	0	6	2		8
中学校	0	0	3		3
高等学校	0	1	1		2
特別支援学校	0	0	1		1
専修・各種学校	0	0	0		0
計	1	7	8	2	18

③ 新型インフルエンザによる入院患者 234名 (8月5日～1月12日累計)

うち1月12日現在の入院患者数 8名

うち死亡 1名 (12月4日)

④ 「タミフル」に耐性を示す新型インフルエンザウイルスの確認

- ・衛生研究所の遺伝子解析の結果、村山地域在住の基礎疾患を有する就学前の男児(予防投薬有)から「タミフル」耐性遺伝子を確認(12月22日)。
- ・国立感染症研究所における詳細な薬剤感受性試験の結果、「タミフル」：耐性、「リレンザ」：感受性を確認(1月12日)。
- ・この患者から周囲への感染拡大は確認されなかった。

2 今後の対応

(1) 感染症予防対策等の周知徹底

(2) ワクチン接種

① 今後の「前倒し」予定

優先接種対象者	開始時期
健康な高齢者(65歳以上)	1月22日

※ 参考

耐性：薬剤に抵抗力を持ち、効きにくくなること。
 感受性：薬剤が有効に作用すること。

② ワクチンの配分状況

各受託医療機関に対し、「医療従事者」、「基礎疾患を有する方」、「妊婦」及び「1歳から高校生までの健康な小児」を対象に、1月12日現在で計191,800回分を配分している。